学校番号	３０２０B

平成３１年度　　理科

教科	理科	科目	物理基礎	単位数	2	年次	２年前期
使用教科書	改訂版　物理基礎（数研出版）						
副教材等	三訂版　リードα　　物理基礎・物理						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

理系に進学を希望している生徒や物理を学んでみたい生徒は選択してください。（探究活動を含む）実験・観察・問題演習を通して物理的なものの見方・考え方を身につけていきます。その際、中学校数学や三角関数を用います。
授業中の取り組み姿勢や発表内容・問題演習、復習を重視しますので、１年間しっかり取り組んでください。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：観察・実験の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーについて関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身につけている。	物体の運動と様々なエネルギーに関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	物体の運動と様々なエネルギーに関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	物体の運動と様々なエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノート、教材プリントの記入状況 宿題や課題の提出状況実験プリントや探究活動時の記録	学習状況の観察 問題集の解答状況。 小テスト ワークプリント 実験プリントや探究活動時の記録 定期考査	学習状況の観察 実験時の状況の観察 実験時の発問への応答内容 実験プリントや探究活動時の記録 定期考査	学習状況の観察 ノート、教材プリント、問題集の解答状況。 小テスト、定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	運動とエネルギー	運動の表し方	○	○			a．運動・エネルギーについて日常生活の体験に基づいてイメージし、理解しようとしている。 b．講義や実習を通して様々な現象を考察し、導き出した答えを適切に表現している c．実験・観察・演習の中で探究活動を行い、導き出した答えを的確に記録、整理している。 d．運動・エネルギーについて理解し、知識を身につけている。	学習状況,ノート、教材プリント、小テスト ワークプリント 実験や探究活動時の記録 定期考査
		運動の法則			○	○		
		仕事と力学的エネルギー	○			○		
	熱とエネルギー	熱と熱量	○		○		a．熱量と仕事について日常生活の体験に基づいてイメージし、理解しようとしている。 b．講義や実習を通して様々な現象を考察し、導き出した答えを適切に表現している c．実験・観察・演習の中で探究活動を行い、導き出した答えを的確に記録、整理している。 d．熱・熱量・仕事について理解し、知識を身につけている。	学習状況,ノート、教材プリント、小テスト ワークプリント 実験や探究活動時の記録 定期考査
		熱と物質の状態		○				
		熱と仕事				○		
	波	波の性質	○			○	a．波と音について日常生活の体験に基づいてイメージし、理解しようとしている。 b．講義や実習を通して様々な現象を考察し、導き出した答えを適切に表現している c．実験・観察・演習の中で探究活動を行い、導き出した答えを的確に記録、整理している。 d．波・音について理解し、知識を身につけている。	学習状況,ノート、教材プリント、小テスト ワークプリント 実験や探究活動時の記録 定期考査
		音		○	○			
	電気	物質と電気	○			○	a．電気について日常生活の体験に基づいてイメージし、理解しようとしている。 b．講義や実習を通して様々な現象を考察し、導き出した答えを適切に表現している c．実験・観察・演習の中で探究活動を行い、導き出した答えを的確に記録、整理している。 d．電気について理解し、知識を身につけている。	学習状況,ノート、教材プリント、小テスト ワークプリント 実験や探究活動時の記録 定期考査
		磁気と交流		○	○			
	物理学と社会	エネルギーの利用	○		○	○	a．様々なエネルギーや物理学の利用についてイメージし、理解しようとしている。 b．講義や実習を通して様々な現象を考察し、導き出した答えを適切に表現している c．実験・観察・演習の中で探究活動を行い、導き出した答えを的確に記録、整理している。 d．様々なエネルギーと物理学の利用について理解し、知識を身につけている。	学習状況,ノート、教材プリント、小テスト ワークプリント 実験や探究活動時の記録 定期考査
		物理学が開く社会		○				

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
c：観察・実験の技能　　d：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。